

PPSA-JC NEWS LETTER

Pan-pacific Surgical Association-Japan Chapter(PPSA-JC)

第29回大会 ハワイ・オアフ島で開催

会期 2013.2.7～2013.2.9

この度、第29回環太平洋外科系学会日本支部会(29th PPSA-JC)の会長を仰せつかりました。伝統あるこの会議のお世話をさせていただけることになりまして誠に光栄に存じます。会期は2013年2月7日(木)から9日(土)の3日間で、会場はハワイ・オアフ島ホノルルのMOANA SURFRIDER A WESTIN RESORT & SPAで開催すべく鋭意準備を進めております。昭和大学泌尿器科としては2002年に前任の吉田英機教授が第19回の本学会を主催させていただきまして10年ぶりとなります。前回の時には事務局長をつとめさせていただき、多くの先生に参加していただきました。微力ではございますが実りある会とするために医局員一同協力して準備にあたりますので、皆様のご指導のほどお願い申し上げます。



本学会は外科系の若手医師が海外での英語で発表する場として、同時に海外の医師たちとの交流を深める場として発展してまいりました。また、外科系の他科の最先端の話題を知ることができるたいへん貴重な場でもあります。毎回熱のこもった発表と討論が行われており、本会議でも多くの若い先生が参加されることを期待しております。

ハワイを選ばせていただいた理由は、当教室はハワイ大学との交流が深く、昭和大学ハワイ大学泌尿器科カンファランス、学生の海外実習、留学先としても定番となっているからです。ハワイ大学の副学長であるIZUTSU教授、外科部長のTAKANASHI教授、泌尿器科のCARLILE先生、放射線治療医のLEDERER先生らとは15年来の親交があります。今回も皆様に参加していただき講演をしていただく予定です。当科の前立腺癌に対す

る小線源療法は森田講師がLEDERER先生から留学中に指導を受けて確立しました。また、ハワイは外科系の医師のモットーである「よく学びよく遊べ」ということを実践できる場所でもあり、ぜひご家族連れでいらっしやって学会活動と家族サービスをしていただきたいと思います。

泌尿器科学は以前より膀胱鏡や尿管鏡などを用いた内視鏡手術が盛んに行われていました。近年では腹腔鏡手術やミニマム創内視鏡手術が発展し従来の開腹手術に取って代わり、さらに前立腺癌に対するロボット支援手術も保険適応となり広まりつつあります。一方で、消化器外科をはじめとする各科との交流を深めることにより、相互に発展することを目指してきた診療科でもあります。外科系各科が集う本会議で更に見聞を広めていただきたく、本会議では特定のテーマは設けず、外科系各科から、興味ある演題を広く募集いたします。

最後に本会議を設立された故和田壽郎教授、この会に私どもを招いてくださった草野満夫名誉理事長、さらにお世話いただいている甲能直幸理事長をはじめPPSA-JC事務局の杏林大学耳鼻咽喉科学教室の皆様へ深く感謝し、参加下さった皆様にとって実り多き会となるよう努力いたしますので、多数の方々の参加をお待ちしております。

第29回環太平洋外科系学会日本支部会学術大会
会長 小川 良雄

(昭和大学医学部泌尿器科学教室 教授)



第28回 PPSA-JCを開催して

杉山 政則



2012年3月18～19日にタイ、バンコクのLebua Hotelで、第28回PPSA-JCを開催させていただきました。本会は当初、2011年11月21～22日に開催する予定でしたが、直前に発生したタイの大洪水のために急遽中止せざるを得ませんでした。その後、現地の復旧状況の情報を得て、上記の2012年3月に延期させていただきましたが、どれだけの先生方にご参加いただけるか懸念しておりました。しかしキャンセルは予想外に少なく、最終的に47名の方々にご参加をいただくことができました。学会開催時には実際のところバンコク市内はもちろん、近郊のアユタヤにも洪水の爪痕はほとんど残っておりませんでした。3月のバンコクは乾期であり、連日最高気温は35度を超えましたが、真夏の日本とは異なり湿度がやや低く、比較的過ごしやすい季節でした。

会議では初めに、PPSA-JCの第1～4回の会長を務められ、惜しくも2011年2月に亡くなられた和田壽郎名誉教授のご功績を讃え、草野満夫前理事長に追悼講演をしていただきました。第28回会議のテーマは“New Horizon of Pan-Pacific Surgery”であり、発展しつ

つある一般消化器外科学、泌尿器外科学、耳鼻咽喉科学、眼科学、麻酔科学の外科系各分野の現況と将来の展望について、4つのシンポジウムで計15名のシンポジストに講演いただきました。特別講演として、次期第29回会議会長の小川良雄教授（昭和大学泌尿器科）に小切開による内視鏡下後恥骨の前立腺摘除術について講演いただきました。また教育講演として、浅井康文教授（札幌医科大学救急・集中治療医学）から北海道でのヘリコプターと飛行機との協同活用による救急診療について、松田剛明教授（杏林大学救急医学）にERへの外科医の関与について講演いただきました。

ポスターセッションでは18題の演題を発表いただきました。本学会の目的の1つとし若手医師に英語での発表の機会を与えることが挙げられますが、活発な討議の中で良い経験をしていただいたと思います。なかにはnative speakerばりの素晴らしい英語で、私たち年寄りを驚かせるような発表者もいました。

会場となったLebua Hotelはチャオプラヤー川の近くに建つ趣のある高級リゾートホテルであり、参加者には快適な学会を楽しんでいただけたと思います。会議前日の17日夜にはホテル最上階のDomeでWelcome Partyを行い、その後64階屋上に設けられた「天空のバー」からバンコクの夜景を楽しみながら歓談していただきました。また18日夕刻からチャオプラヤー川のディナークルーズでFarewell Partyを行いました。参加者は心地よい川風を感じながら親交を深め、次回第29回会議での再会を誓い合いました。

第28回会議は2011年3月11日の東日本大震災、また2011年10～11月のタイ大洪水の後という困難な時期に開催させていただきましたが、甲能直幸理事長を始め多くの参加者や教室員に支えられて成功裡に終わることができました。心から感謝申し上げます。

第28回環太平洋外科系学会日本支部会学術大会
会長 杉山 政則
(杏林大学医学部外科学教室 教授)



平成23年度PPSA-JC役員会議

2012・3・17に平成23年度PPSA-JC役員会議が行われました。話し合われた内容は以下のとおりです。

- 1 第28回PPSA-JC (タイ) 当番会長 杏林大学外科学教室教授 杉山政則先生より報告
- 2 第29回PPSA-JC (ハワイ) 当番会長 昭和大学泌尿器科学教室教授 小川良雄先生より報告
- 3 第30回PPSA-JC学会 当番会長の推薦

会長は昭和大学横浜市北部病院麻酔科教授 世良田和幸先生に決定しました。

- 4 第31回PPSA-JC学会 当番会長の推薦

会長は杏林大学救急科医学教室教授 松田剛明教授に決定しました。

- 5 理事の推薦

- 6 会則の変更について

会則第9条、第10条を一部変更 (2012. 3. 17 改正)

詳細はPPSA-JCホームページをご覧ください。

PPSA-JCホームページ

PPSA-JCのホームページを立ち上げました。今後も随時アップしていく予定ですので是非ご覧になってください。

<http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/user/medicine/ppsajc27/>

年会費納入のお願い

今後も学会の更なる発展、運営・維持のため会費納入へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

会費 : 施設会員 / 20,000円

個人会員 / 5,000円

《環太平洋外科系学会日本支部会》

《会費振込先》

三菱東京UFJ銀行吉祥寺支店 (普)

口座番号 : 0067967

事務局 : 杏林大学耳鼻咽喉科頭頸科学教室
〒181-8611

東京都三鷹市新川6-20-2

Tel : 0422-42-5968

FAX: 0422-42-5968

E-mail : kyorin-ent@ks.kyorin-u.ac.jp